

第305回 番組審議会

1. 日 時 令和3年 10月 12日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 8名

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)
近藤 一英 (副委員長)
—以下50音順—
石田 征広
佐々木 泰司
菅原 正二
平野 順子
八木橋 伸之
渡邊 佳隆

○ 会社側出席者

齋藤 秋水 (代表取締役社長)
高嶋 昇 (常務取締役)
一戸 俊行 (取締役)
君澤 温 (取締役総務局長)
鎌田 淑子 (岩手めんこいテレビ報道番組部
チーフディレクター)

○ 事務局

近谷 利政
岩淵 博美

4. 議題 「A. B. C-Zの雨ニモマケズ」

4回目 岩手最高！を一皿に

放送日時：令和3年8月31日（火）

20:00～20:55

5. 議事概要

今回は、8月31日（火）に放送した『A. B. C-Zの雨ニモマケズ
4回目 岩手最高！を一皿に』について審議しました。

●岩手めんこいテレビ報道番組部鎌田からの説明

全国での放送を意識し演出・構成したこと、1回目は被災地で学ぶことから始まり、4回目となる今回は、A. B. C-Zが自主的に動きだした内容であることを説明。

●出席した委員からの意見

- ・被災地を応援したいという、このグループの熱意が素直に伝わってきた。
- ・彼らが作ってきた地元の方たちとの関係性が感じられた。
- ・内容が重すぎず軽すぎず、八木亜希子さんのナレーションもバランスが良く、好感を持って見られた。
- ・最後のコンサートの場面は、震災復興から少し離れた感じがした。
- ・取材した場所の地図や地名をもっと細かく出してほしかった。
- ・唐突にシーンが変わることがあったので説明がほしかった。

●委員からの質問、意見に対する会社側からの回答

- ・今回は地図も含め、細かく見せていく時間を削ぎ落とし過ぎてしまったと思います。次はもっと県内向けに丁寧に見せていけるよう努めます。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び

年月日

※令和3年10月13日（水） 産経新聞 東北版

※令和3年10月23日（土）午前5時57分から6時まで
「めんこいテレビ番審リポート」として放送。

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が
自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項
特になし

次回は、令和3年11月16日（火）12時よりホテルメトロポリタン盛岡
NEW WING 3階「星雲東の間」にて開催予定です。